

モーグル World Cup 秋田 たざわ湖 大会

2/18-19 Sat Sun FREESTYLE SKI WORLD CUP Supported by TDK

FIS フリースタイルスキーワールドカップ秋田たざわ湖大会がいよいよ始まります。

13日から各国の選手団が続々と田沢湖入りし、16日と17日には公式トレーニングが行われます。

3回目となる今回は、選手のエントリー数がこれまでで最多となり、白熱したレース展開になること間違いなし。2月18日・19日は世界トップアスリートの滑りをぜひ観にいらしてください！



昨年に引き続き、元日本代表・上村愛子さんもアンバサダーとして大会を盛り上げてくれます！

2/18(土) モーグル予選・決勝

- 9:15 公式トレーニング (女子)
- 10:00 モーグル女子予選
- 11:00 公式トレーニング (男子)
- 11:45 モーグル男子予選
- 12:50 決勝進出者公式トレーニング (男女)
- 13:30 モーグル女子決勝 (16人)
- 13:55 モーグル男子決勝 (16人)
- 14:25 モーグル女子決勝 (6人)
- 14:35 モーグル男子決勝 (6人)
- 14:50 表彰式 (ゴールエリア)



2/19(日) デュアルモーグル予選・決勝

- 10:45 公式トレーニング (男女)
 - 12:05 デュアルモーグル男女予選
 - 13:30 デュアルモーグル男女決勝 (16人)
 - 14:50 表彰式 (ゴールエリア)
- ※スケジュールは変更する場合があります



出場予定の日本人注目選手 がんばれ日本!



原 大智 HARA Daichi

昨年のたざわ湖大会で4位に入り、一躍脚光を浴びた期待の新星。今シーズンも好調を維持し、アメリカで行われた第2戦では表彰台まであと一步の4位に入った。今回のたざわ湖大会では表彰台に上る姿を日本のファンに見せて欲しい。



伊藤 みき ITO Miki

モーグル伊藤3姉妹の次女。怪我から3シーズンぶりに復帰した昨季はレースの感覚を取り戻し、たざわ湖大会では11位。今シーズンは開幕戦で日本人女子最高の12位に入っている。勝負のシーズンとなる彼女の滑りに注目したい。

海外の強豪選手も参戦!



マット・グラハム GRAHAM Matt (AUS)

昨季初優勝し、W杯総合でも2位となり、王者ミカエル・キングズベリーを脅かす存在までに成長。



ペリーヌ・ラフォン LAFFONT Perrine (FRA)

昨年のたざわ湖大会で優勝した期待の若手。今シーズンも安定した滑りで好調を維持している。

お問い合わせ



FISフリースタイルスキーワールドカップ 秋田たざわ湖大会
組織委員会事務局 (仙北市教育委員会 スポーツ振興課内)
☎ 0187-43-3390 E-mail akita.tazawako.oc@gmail.com

まちづくり日記

No.112

『温泉と医療で市民の健康増進』

仙北市長 門脇 光浩

仙北市は国内有数の温泉地です。でもあまり身近すぎる存在のせいか、いつでも行ける安心感なのか、多彩な温泉を楽しむ皆様が減ったかなと感じています。温泉関係者からお聞きすると、市外や遠方から湯治に来るお客様に比べ、市民の湯治利用は減少傾向だと聞きました。これは本当にモッタイナイお話です。

世界には10種類の泉質があると言われています。そのうち仙北市には8種類の泉質が存在し、それぞれ特有の効能が昔から伝わっています。この恩恵を日常的に受けられる「地の利」を生かし、仙北市だからこそ温泉活用の健康増進事業を行うべきと考えました。そこで昨年10月、秋田大学医学部や市医療協議会、市観光連盟、温泉事業者などの皆様に参加をいただき、推進検討会を立ち上げました。ただ、推進検討会を立ち上げた。同検討会の議論は終え、これを受けて平成29年度から様々な取り組みに着手します。現在は医師や看護師、保健師、栄養士などが、医学的な入浴指導や栄養療法士などが、医学的な入浴指導や栄養療法の準備に入っています。

例えば、2月に改修が終わった西木温泉クリオンプールは、スイミング・スクールの拠点としての活用はもちろん、メタリックシンドロームの予防教室、心身リフレッシュ教室、浮き浮き教室、わくわく教室などを計画しています。また、近所の各温泉を、高齢の皆様健康増進拠点として活用するための新制度も検討中です。

昨年は、市の温泉事業でカラ吹き源泉から新水沢源泉への切り替え工事が終了しました。しかし各温泉施設の引湯管の老朽化などが原因で、湯温を保つことが難しい施設もあります。そこで引湯管の敷設替えを応援する事業も始めたいと思います。また温泉マイスター育成などの取り組みで、市民の皆様が安心して温泉に通える環境を整えたいと思います。

温泉は仙北市観光の目玉です。外国からも多くのお客様をお迎えし、医療(診察や人間ドックなど)・観劇・食事・自然観察などと組み合わせ、新しいヘルスケアーツーリズムも同時展開します。

夢は、温泉入浴が医療行為として認められることです。治療で温泉に入院が実現できるよう、制度改正も含めた道筋づくりに本気で取り組みます。

かくのだてフィルムコミッション

ロケーションだより

Kakunodate Film Commission

かくのだてフィルムコミッション
(仙北市観光課内) ☎ 43-3352
<http://kakunodate-fc.jp/>

かくのだてフィルムコミッションが撮影支援を行ったCMが1月16日から公開されています。スマートフォンGalaxy S7 edge(ギャラクシーエスセブン エッジ)のCMです。短編映画のような映像仕立てで、山崎賢人さんと飯豊まりえさんのダブル主演です。

山崎賢人さんが地元で家業を継ぐ青年、飯豊まりえさんが地元を離れて東京に就職する女性を演じています。原風景や雪の場面が素敵で、郷愁感のある街並みを舞台にしたいということで撮影場所に選ばれました。12月下旬に仙北市内各所で様々な場面の撮影が行われ、順次公開されます。



輸送した雪を除雪機で飛ばし、降り積もった雪を再現

駅と駅通りに降り積もった雪が雪国らしさを表現していますが、撮影の時には、12月というのに雨が降り続いたため、雪が解けていました。一時は、撮影がどうなるかと心配していたのですが、田沢湖高原のアルパこまくさの敷地内等から、大型ダンプで雪を輸送し、道路に雪を敷き詰め、無事撮影を終えることができました。

また、かまくらのある場面では、横手市の協力を得て、かまくら職人にかまくらを作ってもらいました。今回の撮影について、沢山の方にご協力いただきました。これからCMの続編が公開されることと思います。楽しみに待ちましょう。
(会長 坂本 洋)